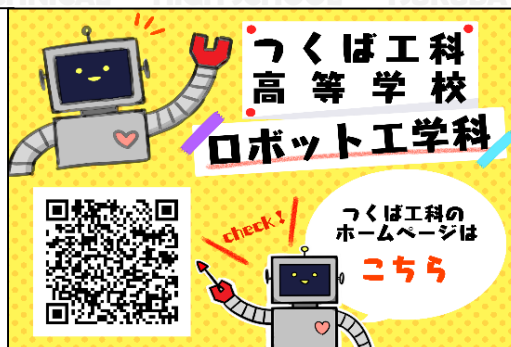


～努力して得たもの～ (ロボット工学科長 家中)

技能検定が終わりました。練習を始めた頃は1時間30分の課題に3時間もかかっていました。そこから皆さんは、それぞれ知恵を絞り、自分なりに工夫し、ひたすら自分の力で努力を続けました。合格よりもどうやってこの課題を完成させるか、自分の苦手な作業を克服できるかを練習の中で考えていたと思います。結果的に目標だった標準時間内に完成させることができました。この過程こそが、技能士の隠された価値です。皆さんが経験した努力して得たものは消えることはありません。むしろ、これから社会に出て長く生きる中で、ひたむきな努力で得たもの以外に残るものはないと思うのです。



課題研究発表会が掲載されました！

つくばカピオで行われた第5回課題研究発表会が、1月21日付の茨城新聞に掲載されました。次の6期生となる2年生は、すでに研究テーマの検討を始めています。来年はどんな研究発表になるのか楽しみです。

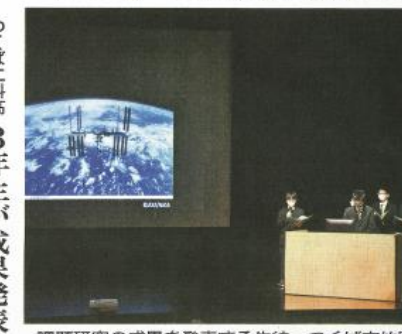
技能検定が終わりました

後期技能検定『3級電子機器組立て』職種の試験が終わりました。2月7日(日)が実技試験、11日(木)が学科試験でした。10月から始まった放課後や休日の課外、10回に及ぶマイスター講習会、25名の受検者の皆さんは最後までよくがんばりました。合格発表は3月です。

ロボットの活用法研究

県立つくば工科高(中津)齊校長は16日、つくば市竹園のつくばカピオで、同高ロボット工学科の生徒による課題研究の発表会を開いた。「未来産業とロボット」をテーマに、同科3年の生徒34人が分野ごとに8班に分かれ、1年間の研究の成果を披露した。

同科は3年で、設定したテーマに基づき1年間を通じて課題研究に取り組む。今回は、医療や農業、歴史、宇宙産業などの八つの分野



課題研究の成果を発表する生徒＝つくば市竹園



「ロボット技術で私たちの生活を豊かに」をテーマに、各分野とロボットの活用方法について研究した。発表会は今年で5回目。この日は、生徒たちが1班3～6人で、15分間の持ち時間でスライドなどを用いて研究の成果を発表した。このうち、人工衛星のシステムを簡単に受信できる「人工衛星を体感しよう！」では、気象衛星「NOAA」



の観測データを受信できるシステムを考案。軌道に合わせてアンテナの向きを制御できる受信システムを作り、実際に衛星画像データを受信可能にした。中津校長は「素晴らしい研究成果が出てきている。成果に自信を持ってほしい」と話した。(成田愛)



まだやる！キャリアパスチーム！

2月3日(水)、栃木県の足利大学にて、第17回北関東三県工業高校生徒研究発表(ビデオ発表)大会が行われました。茨城県の生徒研究発表会で最優秀賞をいただいたキャリアパスチーム(人工衛星を体感しよう！)は、審査の結果、『足利大学学長賞』をいただきました！

科の行事(2月～3月)

- 2月 6日(土) 電子機器組立てマイスター講習会⑩
- 2月 7日(日) 電子機器組立て実技試験(本校会場)
- 2月 11日(木) 電子機器組立て学科試験(本校会場)
- 2月 14日(日) Ibaraki ドリームパス予選会
- 2月 20日(土) キャリアパスセミナー
- 3月 1日(月) 第5期卒業式
- 3月 13日(土) キャリアパスセミナー(最終回)
- 3月 14日(日) IBARAKI ドリーム★パス AWARD
- 3月 17日(水) 陸上自衛隊武器学校職場見学会
- 3月 19日(金) 後期技能検定合格発表

特設ページで公開中です！

あの課題研究発表会を見逃してしまった！もう一度彼らを観たい！という方は、ぜひ学校 HP の特設ページをご視聴ください。(関係者限定公開です)